

# FinePlay!!

豊中市立第五中学校  
第2学年 65期 No.6  
2017年5月26日(金)

2年生になったの最初のテストはどうでしたか？日々の授業に対する取り組みの姿勢や家庭学習を振り返る良い機会にいきましょう。  
これを元に期末テストの勉強に活かしてください。



1日目 5月15日(月)

	教科	テストコメント
1 限	理科	大問1、2【地震】重要語句に関しては、できている人が多くいましたが、計算問題は未だ苦手な人が多いようで間違いが目立ちました。計算自体はシンプルな割算なので、距離は何なのか、時間は何なのかさえわかれば、すぐにできるようになりますよ。大問3、4【火山】覚える語句が難しくあやふやに覚えている人が多いように思います。確実に覚えましょう。大問5、6、7【地層】全体的によくできていましたが、大問7の地層の読みができていませんでした。X地点、Y地点の地層の予測がきちんとできるようになりましょう。大問8【細胞】この大問は最近おこなった授業内容で、問題全てがシンプルで学習していた人にとっては、容易にとける問題であったと思います。しかし、ここでの間違いが多く残念でした。範囲が広がったこともあり、全体的にしっかりと学習出来ていなかったように思います。全体的に目を通して学習した気になった人が多かったのではないのでしょうか。学習計画を見直してどこができていなかったのか、もう一度検討し期末テストに臨みましょう。
2 限	英語	1年前の定期考査はアルファベットと英単語が出題範囲でした。あれから1年・・・英語を使って自分が伝えたいことを書けるように&言えるようになってきましたね。2年生最初の定期考査ということで、出題範囲が多く準備が大変だったと思います。・・・が、今回の問題はすべて授業や宿題でやった内容ばかり。ということは、日々の授業、日々の宿題の取り組みを大事にしていた人は、納得の結果が得られたことと思います。逆に厳しい結果になった人は、もう一度「授業姿勢」から見直していきましょう。一ヶ月後に期末考査がやってきます。今回の点数≪10点アップ≫を目指して頑張りましょう。 <b>音読第一です！音読！</b>
3 限	社会	今回の出題範囲は歴史20点・地理80点でした。歴史については、1年次に学習した内容のせい、記憶から遠ざかった状態のまま、あまり復習に取り組んでいない状態の人が多かったです。問われた内容はいずれも基本的な用語ばかりでしたので見直していればそう悩まず答えられるものであるだけに残念でした。地理では、たくさんの地名や用語・語句があり、日々の復習が習慣化されているかどうかで差がはっきりと出てしまいました。地理はとにかく地図と地名は不可分です。地図に何度も目を向ける日常的な学習習慣をつけましょう。次回も引き続きたくさんの地名や用語が登場です。直前の間に合わせや、「どうせ無理」のあきらめ気分ではなく、毎日あるいは週単位でのこまめな復習を定着させてください。頑張れば必ず得点につながります。

## 2日目 5月16日(火)

	教科	テストコメント
1 限	数学	<p>今回はテスト範囲でお知らせしたように2年生学習範囲が7割、1年生の最後に学習した「資料の分析と活用」から2割、他の復習問題1割の出題でした。出題レベルも皆さんが持っている問題集というA問題、B問題が半々ぐらいになるように出題しました。2年生に進級し、頑張ろうとしている人が増えたことで平均点も前回の定期テストよりもぐっと上がりました。この意欲を今後も持ち続けてほしいと思っています。</p> <p>①は1年生の復習問題でしたが、(4)(5)の正答率の低さが気になりました。これからも定番問題としてよく出題されるような問題なのでしっかり復習しておいてほしいです。②～⑧と①④・①⑤は2年生での学習範囲で特に③～⑥の計算問題の部分はよくできていました。ここができていた人は基本的な計算力はついていると考えていいと思います。一方で、①④・①⑤の説明問題の正答率は低かったです。2年生の後半の学習は「〇〇を説明しなさい」という学習が続きます。ここはパターン化することでできるようになりますので努力を続けてほしいと思います。⑨～⑬が「資料の分析と活用」からの出題でした。この範囲の正答率も低かったです。最近の入試傾向からも資料を読み取り、分析することができる力を見る問題がよく出題されるようになりました。この範囲は入試まで授業で復習する機会がないので、自分で復習しておいてください。</p>
2 限	国語	<p>1年生のテストと問題の質が少しかわり、文章作成能力、言語能力、読み取りの力などを皆さんの解答から見ました。難しい問題にも投げ出さず、挑戦する姿勢は素晴らしいものでした。ただ、授業中の態度や、話を聞き逃さないようにできているかということには疑問符がつく結果です。単純に暗記に頼るだけでは国語の力は身につけません。今ががんばって暗記しても、入試には何の役にも立ちません。暗記するにしても、何かとつなげて覚えてみたり、なぜこんな言い方をするのか、と疑問を持ち、理解した上で暗記をしましょう。結果的に、長く身につくのは理解できたことだけです。諦めずに、丁寧な学習を心がけてください。</p>